

Chinese

Introductory Chinese

(工((知)1年))

Mariko Yamaki · PART-TIME LECTURER / CENTER FOR GENERAL EDUCATION

1 unit 後期 金 5・6

(平成 19 年度以前の授業科目:『中国語入門』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目:『中国語(1)』)

Target) 前期で学んだ発音や基礎文法を生かし、そこから一步進んだ会話ができるように、日常生活に必要な中国語の表現方法や話し方を身に付ける。また、中国人の考え方、生活習慣、そして中国の文化や社会事情を紹介し、隣国である中国に対する理解を深める。

Outline) テキストで新出単語・文法事項を学習し、発音練習をした後、教師と学生、あるいは学生同士による会話練習に最も重点を置き、会話運用能力を高めていく。また、中国に関するビデオ教材や CD 等も適宜使用し、中国事情の紹介をする。

Keyword) コミュニケーション, 中国語, 発音, 基礎文法

Goal) 中国語で場面に応じたコミュニケーションができる。

Schedule)

1. ガイダンス, 前期の復習
2. 第 6 課
3. 第 7 課
4. 第 8 課
5. 復習
6. 第 9 課
7. 第 10 課
8. 中間試験
9. 第 11 課
10. 第 12 課
11. 第 13 課
12. 復習
13. 第 14 課
14. 第 15 課
15. 期末試験
16. 総括授業

Textbook) 劉 穎, 喜多山幸子, 松田かの子 『1 冊目の中国語 - 会話クラス』(白水社)2,300 円※前期に引き続いて使用する

Evaluation Criteria) 中間試験, 期末試験, 小テスト, 授業への取り組み状況に

より総合的に評価する。

Re-evaluation) 有

Message) 授業中は恥ずかしがらず、積極的に声を出して練習しましょう。予習・復習時には、教科書付録の音声教材を活用して下さい。繰り返して聞くことで中国語の音とりズムに慣れ、「聴き取る能力」と「話す能力」を養うことができます。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221267>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Yamaki .